



水と人が奏でるハーモニーのまち

宝達志水町

議会だより

平成21年5月11日発行

■発行

石川県宝達志水町議会
〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1
TEL (0767)29-8310 (直通)
FAX (0767)29-4623

■編集

宝達志水町議会
広報編集特別委員会

第16号



子浦川堤防



■21年度予算成立……………2

■一般質問 (2名)……………5

■常任委員会ノート……………7

■臨時会 (3月18日)……………9

■町議会日誌……………10

平成21年度暫定予算

総額 131億3,301万円

平成21年
第1回

定例会

2月18日～25日

◎平成二十一年度一般会計予算

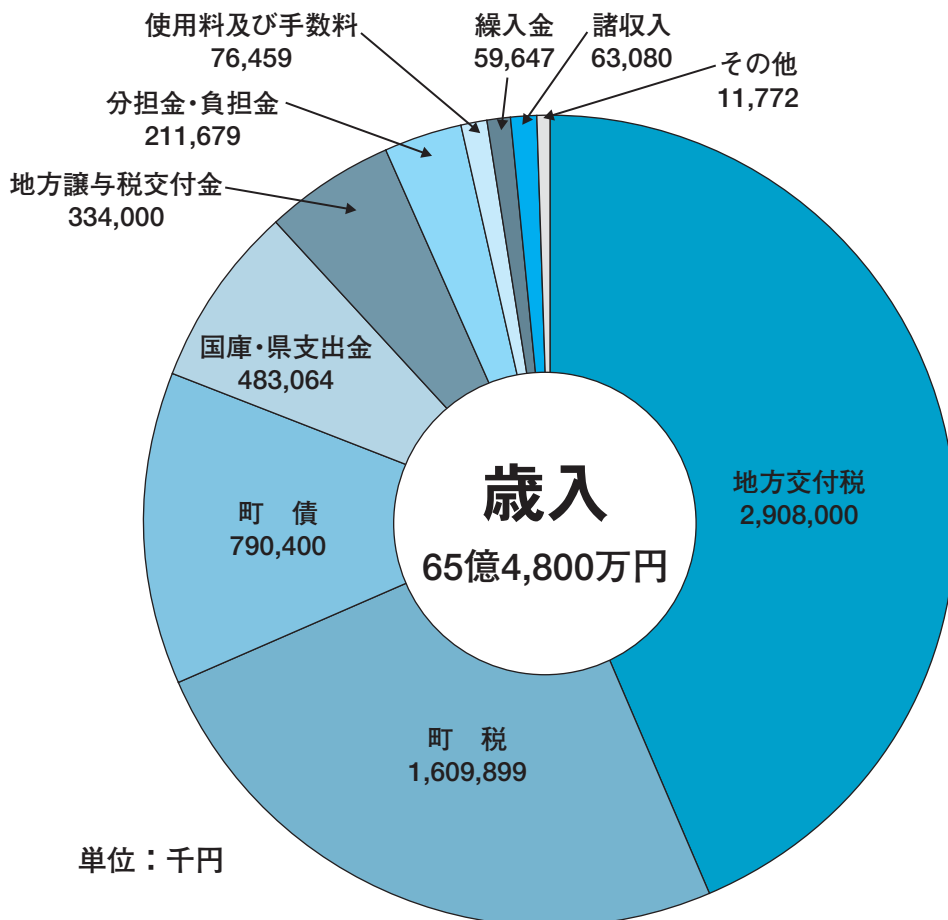
骨格予算として
編成

○義務的経費、
経常経費のみ
計上

○大型事業で継続
して実施しなけ
ればならないも
の

歳入の概要

町税は前年比
6・3%減、地方
交付税は2・4%
減の見込です。
繰入金は61・9
%減となった。
町債は借換債を
含め前年比43・8
%の減となってい
ます。

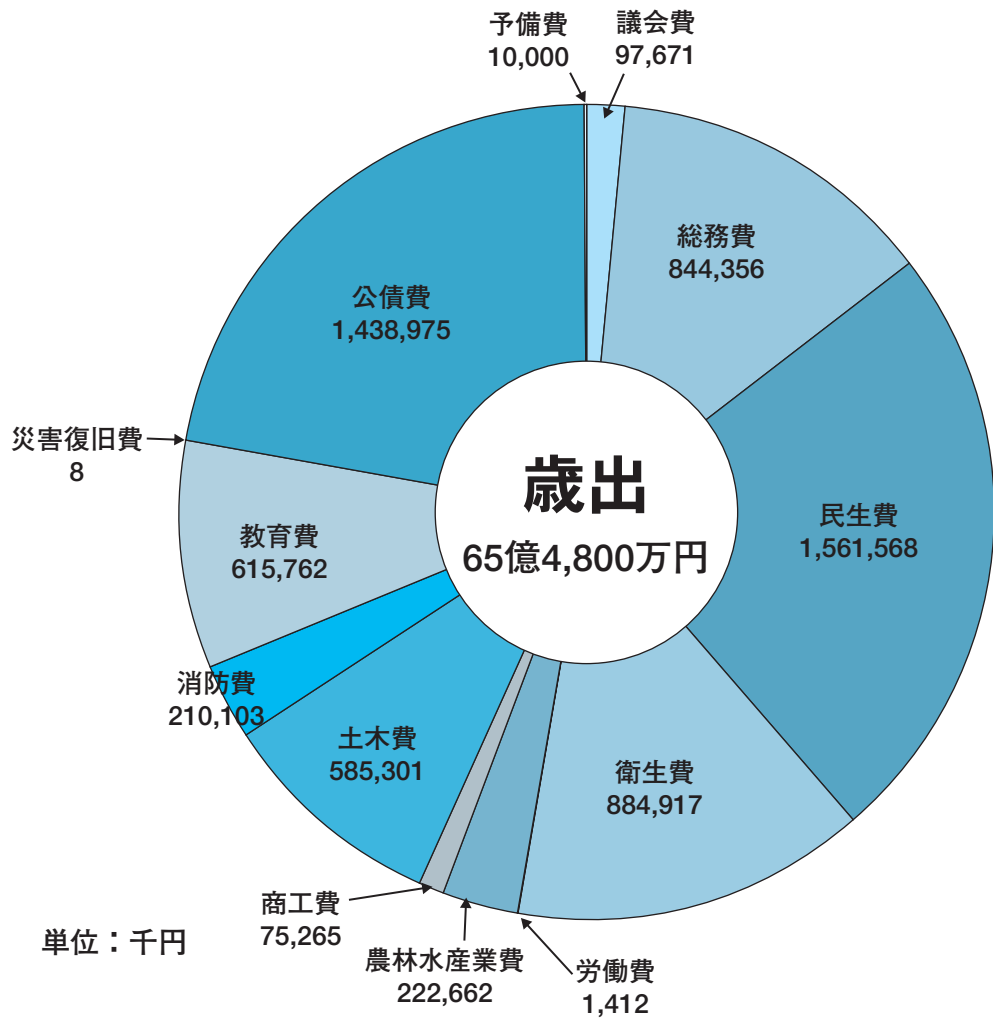


単位：千円

主な事業・施策

- 新交通政策推進事業費 二千二百四万六千円
- 商工業貸付金・利子補給 千三百九十六万六千円
- 若者定住バックアップ事業 八百八十四万円
- 児童手当給付事業 一億千四百四十万円
- 放課後児童クラブ運営事業 一千六万八千円
- 子育て支援センター事業 九百九十九万二千円
- 保育所整備事業費 二億五千七百七十万円
- 老人保護措置費 千二百三十二万二千円
- 心身障害者医療給付事業 四千二百六十二万六千円
- 障害者自立支援給付事業 一億七千七百八十四万六千円
- 自立支援医療費 六百九十三万円
- 地域生活支援事業 一千六百三十六万五千円
- 乳幼児及び児童医療給付費 二千二百九十一万四千円
- 予防接種事業 千八百八十四万四千円
- 健康増進事業 千三百三十一万七千円
- 県営事業負担金(農林) 一億二千九十五万五千円
- 道路維持管理事業 八百七十五万五千円
- 県営事業負担金(土木) 六百四十五万円
- 小学校施設整備事業 千二百二十万円
- 岡部家保存整備事業 五千四百十四万八千円

(賛成多数)



◎平成二十一年度
特別会計予算・
事業会計予算

◎国民健康保険特別会計予算

歳入歳出それぞれ十六億
六千六百二十五千円とする
もの

(賛成多数)

◎老人保健特別会計予算

歳入歳出それぞれ五百四十
四万二千円とするもの

(全員賛成)

◎後期高齢者医療特別会計予
算

歳入歳出それぞれ一億七千
百十五万一千円とするもの

(賛成多数)

◎介護保険特別会計予算

歳入歳出それぞれ十三億八
千七百一十一万円とするもの

(賛成多数)

◎国民健康保険直営診療所特
別会計予算

歳入歳出それぞれ五千五百
八十万七千円とするもの

(賛成多数)

◎ケーブルテレビ事業特別会
計予算

歳入歳出それぞれ六千七十
六万千円とするもの

(賛成多数)

◎水道事業会計予算

収益的収入 三億八百三十
四万三千円 収益的支出
三億六千九百八十八万三千
円。資本的収入 九千二十
一万千円 資本的支出 一
億九千五十五万千円とする
もの

(賛成多数)

給水戸数 四、七〇三戸
年間総給水量
一、三二八、〇〇〇㎡

日平均給水量
三、六三八㎡

・主な建設改良事業 老朽管
布設替費 八千二百七十九
万円 配水設備改良費 五
百六十六万千円 浄水設備
改良費 千三百七十二万七
千円

(賛成多数)

・日平均処理水量
二、二五〇㎡

・浄化槽事業
排水戸数 七二戸
年間総処理水量
一八、二五〇㎡

(賛成多数)

◎下水道事業会計予算

収益的収入 五億六千五百
四十五万七千円 収益的支
出 六億六千八百三十三万

(賛成多数)

二千円 資本的収入 五億
二千八百六十二万三千円
資本的支出 七億五千七百
五十五万千円とするもの

業務の予定量
農業集落排水事業
排水戸数 八七〇戸
年間総処理水量
二九六、〇〇〇㎡

(賛成多数)

日平均処理水量
八一〇㎡

・公共下水道事業
排水戸数 二、五〇〇戸
年間総処理水量
八二二、〇〇〇㎡

(賛成多数)

日平均処理水量
二、二五〇㎡

・国民健康保険志雄病院事業
会計予算

収益的収入および支出 そ
れぞれ十一億五千五百二十
三万三千円 資本的収入
三千八百四十一万四千円
資本的支出 九千七百十七
万二千円とするもの

(賛成多数)

・国民健康保険志雄病院事業
会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ二億二千
二百四十一万一千円を減額し
七十八億千七百八十九万二
千円とするもの

(賛成多数)

○ほか、次の平成二十年度
各会計補正予算七件

・後期高齢者医療特別会計補
正予算(第3号)
・国民健康保険直営診療所特
別会計補正予算(第3号)
・水道事業会計補正予算
(第1号)

(賛成多数)

◎国民健康保険志雄病院事業
会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ二億二千
二百四十一万一千円を減額し
七十八億千七百八十九万二
千円とするもの

(賛成多数)

・国民健康保険直営診療所特
別会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ二億二千
二百四十一万一千円を減額し
七十八億千七百八十九万二
千円とするもの

(賛成多数)

○宝達志水町一般職の職員
給与の特例に関する条例の
一部を改正する条例

○宝達志水町公共施設統廃合
検討委員会設置条例を廃止
する条例

○宝達志水町企業立地の促進
等による地域における産業
集積の形成及び活性化のた
めの固定資産税の課税の特
例に関する条例

(賛成多数)

○宝達志水町巡回バス運行事業
に関する条例を廃止する条例

○宝達志水町教育委員会教育
長の給与及び勤務時間等に
関する条例の一部を改正す
る条例

(賛成多数)

○宝達志水町巡回バス運行事業
に関する条例を廃止する条例

○宝達志水町教育委員会教育
長の給与及び勤務時間等に
関する条例の一部を改正す
る条例

(賛成多数)

◎条例関係

・国民健康保険志雄病院事業
会計補正予算(第3号)

(賛成多数)

○宝達志水町常勤の特別職の
職員の給与に関する条例の
一部を改正する条例

○宝達志水町教育委員会教育
長の給与及び勤務時間等に
関する条例の一部を改正す
る条例

(賛成多数)

○宝達志水町一般職の職員
給与の特例に関する条例の
一部を改正する条例

○宝達志水町公共施設統廃合
検討委員会設置条例を廃止
する条例

○宝達志水町企業立地の促進
等による地域における産業
集積の形成及び活性化のた
めの固定資産税の課税の特
例に関する条例

(賛成多数)

○宝達志水町巡回バス運行事業
に関する条例を廃止する条例

○宝達志水町教育委員会教育
長の給与及び勤務時間等に
関する条例の一部を改正す
る条例

(賛成多数)

○宝達志水町巡回バス運行事業
に関する条例を廃止する条例

○宝達志水町教育委員会教育
長の給与及び勤務時間等に
関する条例の一部を改正す
る条例

(賛成多数)

○宝達志水町J R乗車券類購入基金条例を廃止する条例

(全員賛成)

○宝達志水町共同福祉施設条例を廃止する条例

(全員賛成)

○宝達志水町手数料条例の一部を改正する条例

(賛成多数)

○宝達志水町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例

(全員賛成)

○宝達志水町長寿祝金条例の一部を改正する条例

(賛成多数)

○宝達志水町国民健康保険条例の一部を改正する条例

(賛成多数)

◎その他

○町道路線の認定

北川尻紺屋町線、敷浪宿線
免田坪山線、上田出6号線
今浜15号線、柳瀬17号線、末森山線

○町道路線の廃止

北川尻紺屋町線、敷浪6号線

(全員賛成)

町政を問う

質問
いっぱん

定額給付金について

柴田 捷 議員



問

① 定額給付金事業について
・ 県内各自治体の取り組みをどのように捉えているのかを問う
・ 当町の対応策は検討したか、検討結果も問う
② ふるさと納税について
・ 当町での件数と金額は。
・ 県内自治体毎の実績は。
・ これまでと今後の取り組みを問う。

答 町長

・ 寄付金の使い道、具体的な事業を問う。
・ お礼はどうするのか。

① 本事業は、現在の経済不況を受け、家計への緊急支援策として実施するものであり、併せて住民に広く給付することにより、消費を増やし、経済的效果を期待してのものである。本町は、速やかなる事業実施に向け、定額給付金と、その給付に要する事務的経費について、今定例会に補正計上した。給付金の町内での消費拡大につながる事業の実施については、現在、町商工会と協議をしている。
② ふるさと納税の実績は、件数にして一件、金額にして五万円という状況となつ

答 企画財政課長

② ふるさと納税の、県内の自治体ごとの実績ですが、寄附した方が特定される可能性があるなどの理由で、回答が得られなかった。石川県全体で四千四百五十二万九千円と聞いている。
寄附金の使い道につきましては、一件しかないので、具体的事業は考えていない。先の一件には礼状と感謝状を贈呈している。
寄附金を募る手段は、地域の特産品の贈呈も視野に入れ、広く意見を拝聴しながら考えたい。

雇用対策

小島昌治 議員

問

- ① 雇用対策について
 - ・ 町内の誘致企業数は。
 - ・ 宝達志水町企業立地促進条例は国の半島振興法に基づいて制定された条例か。
 - ・ 半島振興対策実施地域に指定される三つの要件は。
 - ・ 町誘致企業が労働者を解雇した状況がある。これを把握しているか。
- これは町企業立地促進条例六条第一項違反であり、同二条により行った奨励措置の返却を求める必要があると思うかがか。
- ・ 町誘致企業が労働者解雇するときは、町に経営状況のわかる必要書類の提出と町の審査が必要だと思いがかか。
- ・ 労働問題の相談窓口を早急に開設する必要があると思いがどうか。



答 町長

- ② 中学校建設について
 - ・ 建設についての町民意見をどうやって(方法と結果)を集約したのか。
 - ・ 邑知潟断層帯上の両中学校の耐震補強を急ぐ必要があるが、なぜしないのか。
 - ・ 中学校建設の問題を町の財政上の都合を理由に、「統合」を押しつけるやりかたがされているのではないか。
 - ・ 耐震補強を優先し、町民合意を築くための議論の場や町民の意見陳述の場が求められているが、そういう認識はあるか。
- ① 町誘致企業の雇用状況変化については、把握している。本条例の第六条第一項の規定は、詐欺その他不正な行為があった場合であり、今回は該当しない。

成に努めたい。

答 教育長

② 平成三十三年度は、一年生三十六人、二年生四十七人、一年生三十八人と想定。教員配置基準から教員数が現在の十二名から七人にされる。こうなると、部活動の制限を余儀なくされ、指導者の確保も困難になる。生徒の興味や特性に対応した活力ある学校づくりが出来なくなり、学力の低下が心配される。

答 企画財政課長

① 誘致企業数は、旧志雄町が七件、旧押水町が二件、合併後は二件の合計十一事業所である。

答 学校教育課長

半島地域の自立的発展、地域住民の生活の向上、国土の均衡ある発展に資することを目的としている。

半島振興地域指定の要件は、(1)二以上の市町村の区域からなり、一定の社会的経済的規模を有する地域であること。(2)高速自動車国道、空港等の高速輸送に係る施設、その他の公共施設の整備について他の地域に比較して低位にある地域であること。(3)産業の発展の程度が低く、雇用の増大を図るため企業の立地の促進等の措置を講ずる必要がある地域であること。

② 中学校施設は、築後四十年以上を経過し、老朽化が指摘され、耐震強度においても満たさない建物との診断を受けている。

このほか、次の質問もありました。
○ 開発許可事務について

「中学校建設特別委員会」が組織され、鋭意検討がされている。適切な時期に住民説明会等を開催し、町民のご意見を拝聴し、合意形

常任委員会ノート

〳二月定例会会期中に行われた審査の内容を紹介します〵

町の議会には、総務、教育厚生、産業建設の三つの委員会があります。常任委員会では、各々の常任委員会に属する事務の調査や、付託された議案、請願などの調査を行います

総務

2月23日

行っている。

問 情報化推進事業の借上料は安く出来ないのか。

答 合併時に導入。五年間の債務負担による長期契約であり、金額は下がらない。

問 電算委託の契約は業者の言いなりだと言う批判がある。契約方法は随意契約か。

答 随意契約です。毎年度交渉して下げさせている。

問 契約方法を変えられないのか。

答 大きいのはNTTデータとの契約で分離発注すると事務が複雑になり業務に支障をきたす。

問 町民税が税源移譲になっただけが町税が増えていない。表れるのはいつからか。

答 個人町民税のルールがない。現在、国会で審議されている。

問 住宅減税は、昨年度と比べて多少の増加を見込んでいる。

答 個人の町民税に関しては変わりが無いが、税源移譲の関係か。

問 二十年度では、個人の町民税は上がっているが、二

十一年度では平年のベースで数字的には上がっていない。

問 志雄地区、押水地区のゴミ収集業者の単価はそれぞれ違うのか。

答 一般ゴミについては、収集量と収集箇所も違う。可燃ゴミの量は押水地区が多いのと、距離的なものもあり、差が生じてくる。

問 納税組合の奨励金を続けられないのか。

答 先送りしている。新町長に判断していただきたい。

問 ケーブルテレビの加入率が悪いのは加入金・宅内施設等に金がかかりすぎる。軽減して入りやすいの出来ないのか。

答 負担金だけの問題ではない、他の要因も考えられる。地上波とアナログの切替え時期に向けて加入促進を図りたい。

問 職員給与のカットは財政状況を理由にしてというのはどうなのか。

答 財政状況が厳しい。非常手段中の非常手段。

問 国から地方へ税源移譲された住民税分だけ滞納が増えた。

答 富山からの利用客が半分減った。経費も若干減っている。

問 ゴミ袋の予算が五百万円では少なくないのか。

答 無料配布枚数を減らす。ゴミの排出量は減ったか。

問 可燃ゴミは減っている。資源ゴミとの分別を徹底していただいて、更なる削減を図りたい。

答 各集落会館の火災保険料まで、町に求めるのはいかがか。

問 旧志雄町で負担していたことから、二十年度より町の負担になった。

答 温泉施設の現在利用人数、収入状況等現状はどうか。

問 町内の客は変わらないが、

答 町内の客は変わらないが、

問 収入状況等現状はどうか。

問 新年度予算の歳入でたばこ税が一千万円減収見込みになっているがなぜか。

答 健康志向もあることから売れる環境が厳しい、制度的にもなんともできない。

問 税の滞納は増えているのか。



教育厚生

2月20日

問 職員が多いのではないかと耳にするがどうなのか。

答 多い少ないは論議がありますが、実際仕事から言っても少ないと思う、施設の統合を進めて行かないと、職員を削るのではなくワークシェアリングということで給料を下げる。

問 職員の定期昇給、特別昇給は行っているのか。

答 行っている。

問 統廃合で廃止した建物の利用方法を考えているのか。

答 今のところ計画は無い。地区の皆さんが必要であればいろんな使い道ができる。皆さんのご意見を拝聴したい。

見込んでいる。

問 朝ごはん推進運動はどのような事業を展開しているのか。

答 各種栄養教室を開催すると共に、関係課とタイアップし、地産地消の推進にも取り組んでいる。

問 健康まつりの事業費が大幅に削減されているが、どのような事業を考えているのか。

答 手作りの事業を検討している。

問 給食費の滞納があるのか、あるとすればどの様な対応をしているのか。

答 小、中学校合わせ十五名、金額で七万五百円ある、年度途中でも多少入るが、年度末には校長が生徒に注意を払って納めてもらっている。

問 たまごアレルギーの児童の給食対応はどの様に考えているのか。

答 アレルギーを起こす物質を全部除去することは、現体制では出来ない。軽微なものについては代替えで、重度な方については弁当持

参でお願する。

問 修学旅行の助成金を急に廃止したのか。事前に保護者に知らせてあるのか。

答 他の町も参考にし、事前に両校の校長に確認を行った。

問 国際交流のヌーサの受け入れ又は派遣について、今後の方向性を示せ。

答 ヌーサの都合で二十一年度を受け入れ、二十二年度に派遣する予定。

産業建設

2月19日

問 広域農道が町の管理になるに伴い、除雪対策で県土木の除雪車の払い下げを確保できないか。

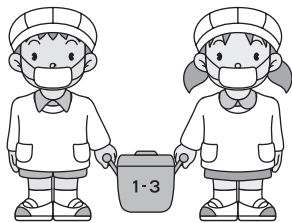
答 広域農道は供用して最低五年間は町道認定出来ないが、町管理になることから県へ除雪トラックの払い下げを申し出ている。

問 水産業費の予算が少ないのはなぜか。

答 海岸侵食の問題で五千万円の補助が付いたが、どう言う方向で事業を進めるのか。

問 内水面の漁業組合はどういった手続きで設立出来るのか。

答 関係する団体への当初予算もゼロであることから、六月補正の中で改めて再精



査の上、盛り込みます。

県の河川課では人工リーフの話さをさせていただいたが、漁協から補償費の問題で同意をいただけない。

内水面の漁業組合設立について、許可は知事許可で河川法での調整事項が必要だと思いますが、水産漁業協同組合法の法律の中では漁業を行おうとする者、二十名以上が連署をもって組合組織を設立するということになっている。

問 邑知地溝帯地区負担金とはどういう負担金なのか。

答 羽中市、中能登町、宝達志水町と三つの自治体加盟している。地域防災事業で邑知地溝帯という地域の中で、農業用の施設関係で整備をした事業費を長年に渡って負担をしている。

問 町民に対する耐震指導をどのようにしているのか。

答 個人住宅に対して、耐震の窓口を設けているが、相談はゼロである。

問 広域農道の供用開始時期がいつになるのか。

答 当初は今年の七月の末が

供用開始予定だったが、県から正式な通知はない。今年一杯かかると思われる。県道部分のエリアについては、三月三十一日供用開始です。

平成21年 第1回

臨時会

3月18日

◎人事案件

【選挙管理委員会委員の選挙】

宝達志水町見砂

坂口 弥八 (70)

宝達志水町正友

角井 淑昭 (75)

宝達志水町冬野

高崎 進 (61)

宝達志水町散田

村上行雄 (59)

【選挙管理委員会委員の補充員の選挙】

宝達志水町北川尻

山本 貴司 (66)

宝達志水町子浦

末吉 俊彰 (64)

宝達志水町宿

岡本 義己 (61)

宝達志水町出浜

池上 陽星 (50)

◎条例改正

○宝達志水町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
○宝達志水町介護保険条例の一部を改正する条例について
(全員賛成)

◎専決・その他

○平成二十年度宝達志水町一般会計補正予算(第八号)

○平成二十年度宝達志水町国民健康保険特別会計補正予算(第五号)

○平成二十年度宝達志水町介護保険特別会計補正予算(第四号)
(全員賛成)



町議会日誌

2月～4月

【2月】

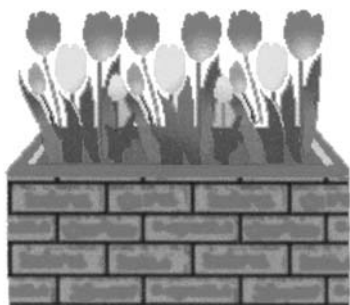
- 3日 押水商工会懇談会
- 5日 議会運営委員会
- 8日 所司原くさぎ祭り
- 9日 全員協議会
- 10日 石川県市町村消防賞じゅつ金組合議会
- 12日 石川県市町村消防団員等公務災害補償等組合監査委員協議会理事会・総会・研修会
- 13日 広域圏議会運営委員会
- 16日 地方の元気回復対話交流会
- 17日 広報編集特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 19日 定例会開会
- 20日 産業建設常任委員会
- 23日 石川北部RDF組合議会定例会
- 25日 教育厚生常任委員会
- 25日 広域圏議会全員協議会
- 25日 総務常任委員会
- 25日 病院運営特別委員会
- 25日 議会運営委員会
- 25日 定例会再開

【3月】

- 3日 宝達高校卒業式
- 13日 中学校卒業式
- 16日 病院運営特別委員会
- 18日 小学校卒業式
- 24日 議会運営委員会
- 26日 全員協議会・臨時会
- 27日 後期高齢者医療広域連合会
- 27日 渚会理事会
- 28日 能登地区町議会連絡会
- 28日 県議長会議長協議会
- 29日 朝ごはん運動推進本部
- 29日 北陸宝達志水少年サッカー大会
- 29日 志賀町地域交流センター安全祈願祭

【4月】

- 1日 商工会開所式
- 6日 小中学校入学式
- 7日 押水第一小学校食堂棟完成試食会
- 8日 民生児童委員協議会総会
- 8日 宝達高校入学式
- 17日 議会運営委員会
- 18日 交通安全協会通常総会
- 22日 能登地区町議会連絡会
- 23日 町体育協会総会
- 24日 宝達山開山祭
- 24日 例会出納検査
- 30日 県議長会定期総会
- 郡町議会議長会総会



議会を傍聴しませんか

町民の皆さんに議会活動の内容を広く知っていただくために、議会の傍聴をお勧めします。

傍聴手続きは、当日、議場の入り口で簡単に出来ます。

問い合わせ先

議会事務局 TEL 29-8310

- 広報編集特別委員会
- 委員長 中谷 浩之
 - 副委員長 岡野 茂
 - 委員 金田 之治
 - 委員 林 一郎
 - 委員 川崎 與一